

進路だより

令和8年9月発行
岐阜本巣特別支援学校
進路支援部 第2号

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。今年度の前期が終盤を迎えています。児童生徒は日々の学習や学校生活を通して、一人一人のペースで様々な経験を積み重ねています。

今回の進路だより第2号では、前期の進路に関する取組をお届けします。

高等部現場実習

高等部3年生は、6月1日(月)～12日(金)の2週間、2年生は、6月8日(月)～12日(金)の1週間、それぞれの事業所や企業で現場実習に取り組みました。卒業後の進路先を決定していくために、挨拶や返事、時間を守ること、報告・連絡・相談など、一人一人が目標を意識して活動する姿が見られました。3年生にとって、次に予定されている9月28日(月)からの実習がいよいよ最後の実習となるため、今回の実習をしっかりと振り返り、課題を少しでも改善できるように学校生活に取り組んでいきたいと思います。



高等部校内作業実習

高等部1年生は、6月8日(月)～12日(金)の1週間、校内作業実習に取り組みました。今回の校内作業実習では主に、ロックリングセット作業、計算カード組み立て、軍手の仕分け、ペットボトルの分別等の作業を行いました。

働くことを学ぶ第一歩として、決められた時間の中で作業に取り組み、仕事の進め方や働くための基本的な態度について学びました。初めての校内作業実習ということもあり、緊張した様子も見られましたが、回数を重ねるにつれて集中して作業に取り組む姿や、自分から挨拶や返事をする姿が増えてきました。今回の実習を通して、一人一人が「できることや今後の課題」に気付いた1週間になったと思います。学んだことを、今後の学校生活や進路学習に生かしてほしいです。



事業所を知る会

7月2日(木)の午後、本校にて、「事業所を知る会」が開催されました。およそ50の事業所と職業能力開発校にも参加していただき、生徒たちは一事業所につき15分程度で話を聞いて回りました。自分の進路先へ繋がるように、一生懸命メモをとったり質問したり、する姿が見られました。保護者の皆様や生徒にとって、どのような福祉サービスや事業所があるのかを知っていただける有意義な機会になったかと思います。

今回は本校 PTA が共催ということで、役員の皆様におかれましては、多大なご尽力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。



中学部職場見学

中学部 3年1、2、3、5組は、7月10日(金)、清流園へ職場見学に行きました。施設の説明や働いている方の仕事などについて詳しく話を聞き、パンの成形、紙袋の組み立て、おしぼりの個包装の機械など、様々な仕事の様子を見学したり、体験をしたりしました。生徒たちは、仕事の様子を興味津々で見ることができました。

実際に働いている人の姿や職場の環境を見ることで、「働くこと」をより具体的に現実的に捉える意識やイメージをもつ、よい機会になりました。

